

幌延深地層研究センターからのお知らせ

サイクル機構では、平成14年度調査研究計画に基づく試錐(ボーリング)調査(3ヶ所:HDB-3孔、HDB-4孔、HDB-5孔)のための準備工事を平成14年9月2日より行ってまいりましたが、このたび、試錐現場の準備が整いましたので、平成14年10月10日よりHDB-3孔およびHDB-4孔の試錐掘削を開始いたします。なお、HDB-5孔については、平成14年10月20日頃より試錐掘削を開始する予定です。

また、表層水理調査(雨水が地下にしみこむ量を調べる調査)の一環として河川流量調査を平成14年10月中旬より、試錐孔を用いたモニタリング技術開発の一環として地下水の流れや水質の変化を調べるための地下水の水圧・水質観測を平成14年10月9日より開始する予定です。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 試錐調査

直径10~20cm程度の孔を深さ520mまで掘削し(3ヶ所)、地下深部から採取した岩石を用いた室内試験や試錐孔を用いた調査・試験を実施します。

これらの調査・試験により、地下の地層の重なりや地質構造、岩盤の強度や地下水の性質などのデータを取得します。

取得した結果は、地質環境モデルの構築や地下施設の設計に反映します。



平成14年度試錐調査実施場所
・HDB-3孔、HDB-4孔、HDB-5孔



準備状況(HDB-4孔)

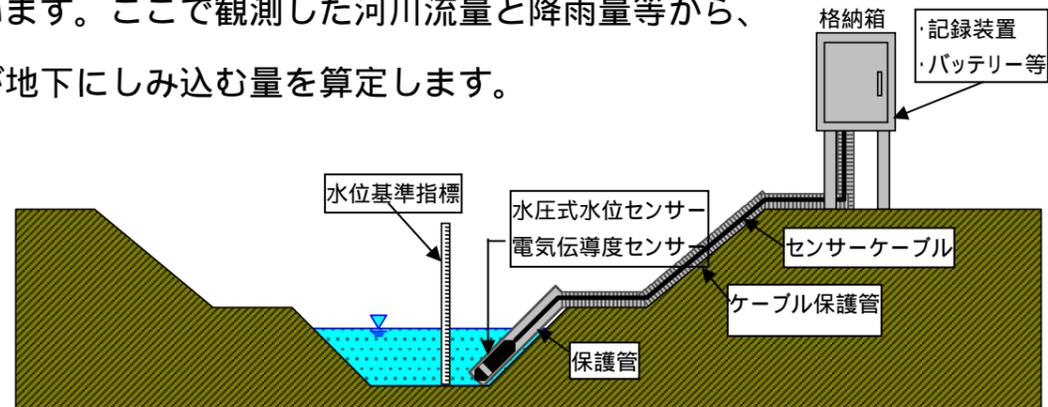
調査の期間(試錐調査)

	平成14年9月	平成14年10月	平成14年11月	平成14年12月	平成15年1月	平成15年2月	平成15年3月
準備作業 (敷地造成、試錐機材搬入・据え付け)	■						
試錐孔の掘削		■		■	■		
試錐孔を用いた調査・試験			■		■		
試錐孔および周辺の整備						■	

お問い合わせはこちらへ！
核燃料サイクル開発機構 幌延深地層研究センター
〒098-3207 北海道天塩郡幌延町宮園町1番地8
TEL:01632-5-2022 FAX:01632-5-2033

2. 表層水理調査（河川流量観測システムの設置）

ペンケエベコロベツ川流域および下エベコロベツ川流域において河川流量観測に適する場所（3ヶ所）を選定するための調査を行います。その後、選定した3ヶ所において河川流量観測システムを設置し、河川流量と河川水の電気伝導度を連続的に計測します。また、河川水を採水し、水質分析も行います。ここで観測した河川流量と降雨量等から、雨水が地下にしみ込む量を算定します。

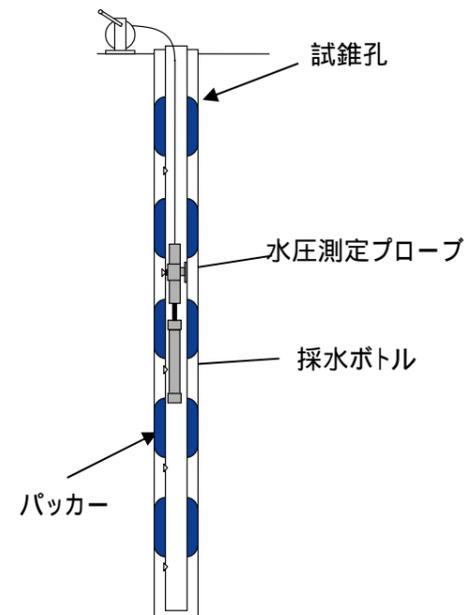


*電気伝導度とは、電気の通りやすさを表す指標の一つです。電気伝導度を連続的に計測することで、河川水の変化が推定できます。

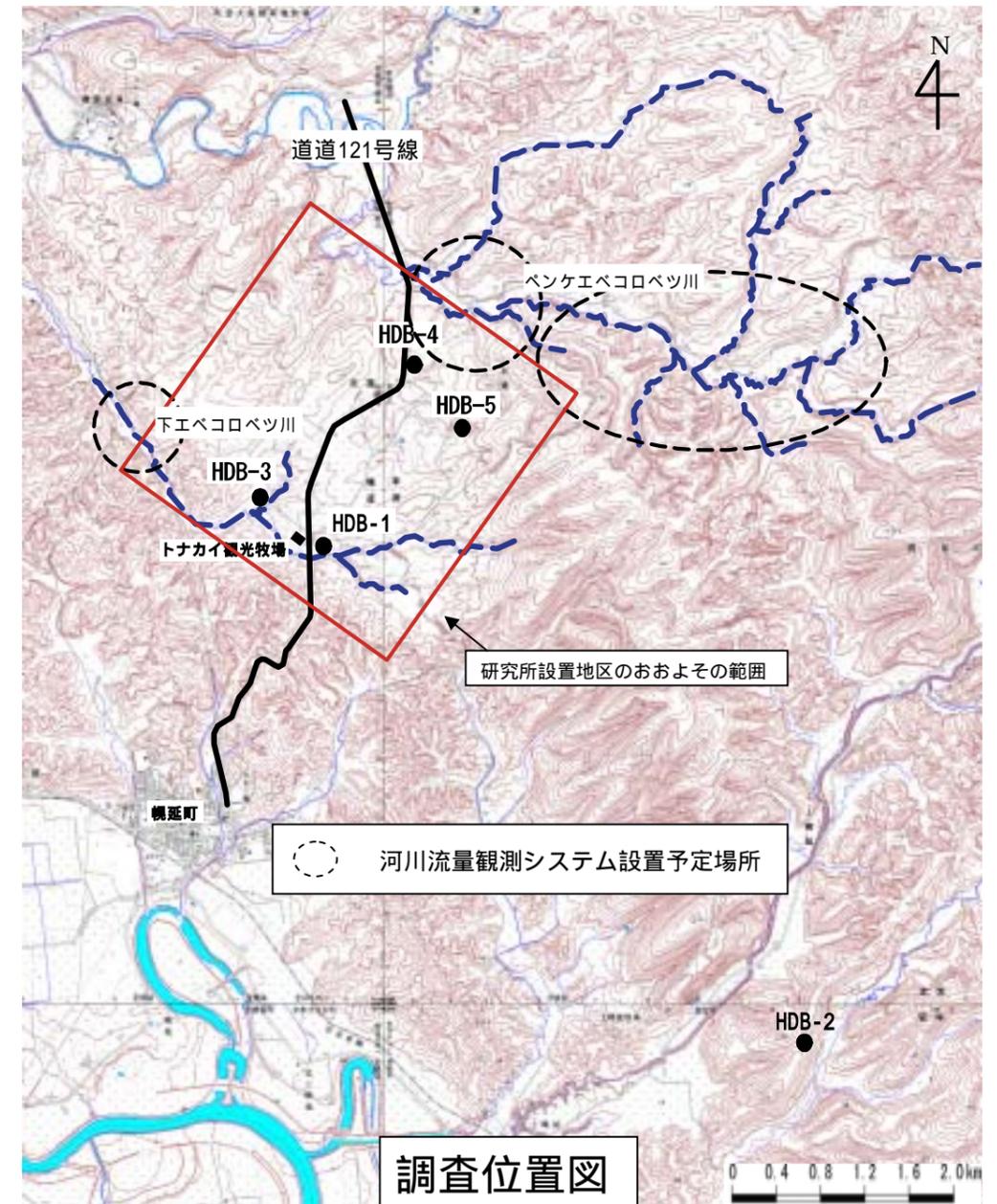
（河川流量観測システムの例）

3. 地下水の水圧・水質観測

昨年度調査を実施したHDB-1孔において、長期間にわたる地下水の流れや水質の変化を調べるためのモニタリング装置を設置し、地下水の水圧観測や採水を行います。



（水圧観測 / 採水の概念図）



	調査の期間					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
表層水理調査（河川流量観測システムの設置）						
河川流量計の設置	←→					
河川流量観測		→				
地下水の水圧・水質観測						
モニタリング装置の設置	←→					
地下水の水圧・水質調査		→				